

2021年3月期 第1四半期 決算補足説明資料

2020年7月31日

南海電気鉄道株式会社

(東証1部 9044 <http://www.nankai.co.jp/>)

I. 2021年3月期 第1四半期 決算概要

1. 業績ハイライト

(単位：百万円・%)

	2020年3月期 1Q実績 (A)	2021年3月期 1Q実績 (B)	増減額 (B-A)	増減率
営業収益	54,395	43,793	△ 10,602	△ 19.5
営業利益又は営業損失(△)	10,173	△ 1,701	△ 11,874	—
営業外収益	669	606	△ 63	△ 9.5
営業外費用	1,225	1,538	312	25.5
経常利益又は経常損失(△)	9,617	△ 2,633	△ 12,250	—
特別利益	940	23	△ 917	△ 97.5
特別損失	715	443	△ 272	△ 38.0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	6,661	△ 2,545	△ 9,207	—

<主な増減理由等>

運輸業をはじめ当社グループの事業が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたことにより減収減益
(新型コロナウイルス感染症による影響はP.14参照)

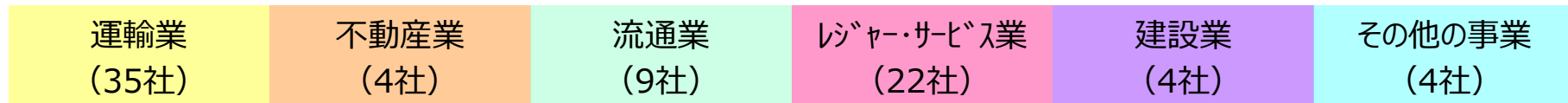
2. セグメントの構成状況 (2020年6月末現在)

【連結子会社55社・非連結子会社13社・関連会社5社 (うち持分法適用会社0社)】

増減 (対 2020年3月末現在)

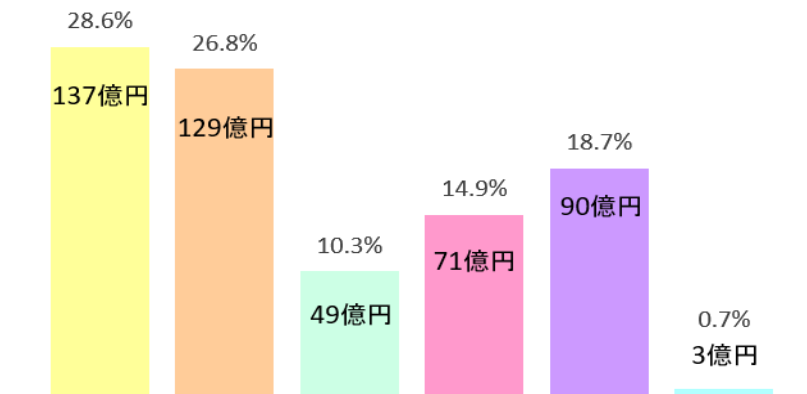
連結子会社の増加 1社 : 株式会社南海リサーチ&アクト (新規設立)

持分法適用関連会社の減少 1社 : 株式会社新南海ストア (株式譲渡)

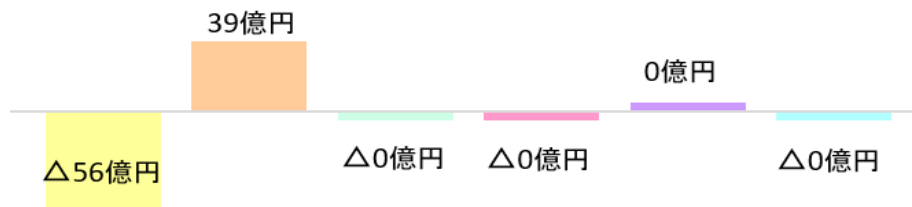


※当社は運輸業、不動産業、流通業、レジャー・サービス業に、泉北高速鉄道株式会社は運輸業と不動産業に重複して含まれております。

セグメント別営業収益



セグメント別営業利益



■ 運輸 ■ 不動産 ■ 流通 ■ レジャー・サービス ■ 建設 ■ その他

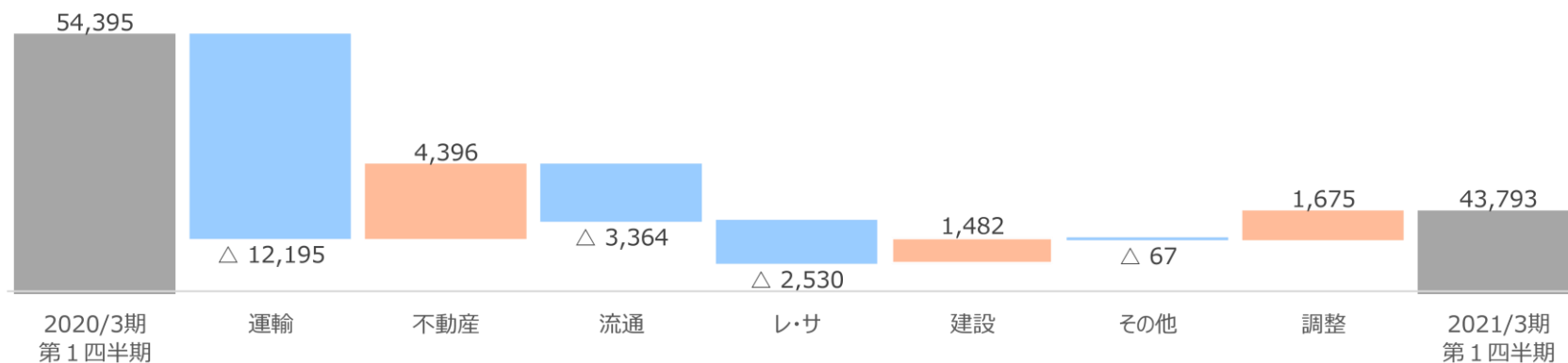
■ 運輸 ■ 不動産 ■ 流通 ■ レジャー・サービス ■ 建設 ■ その他

※ 構成比 : セグメント間取引を含む営業収益に対する比率

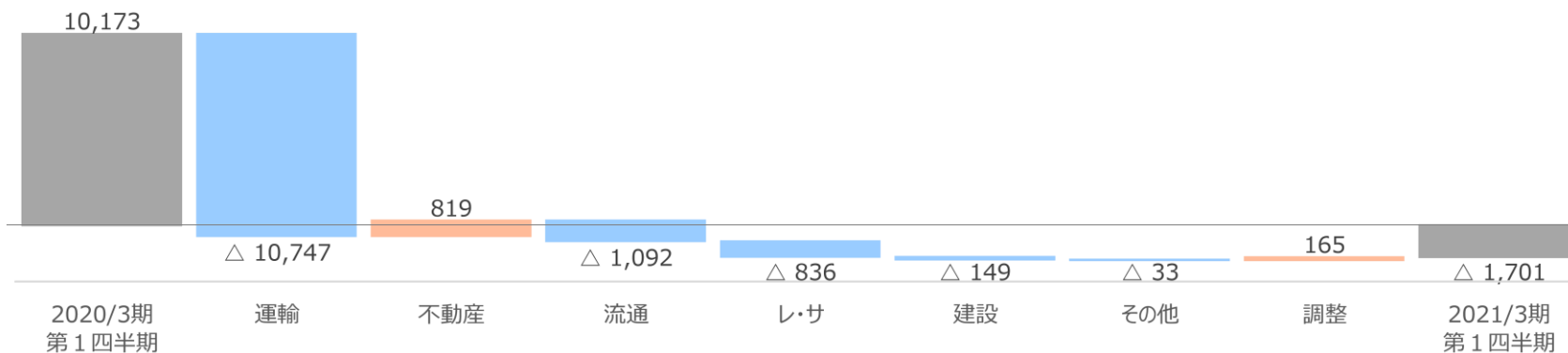
2. セグメント別営業収益・営業利益

(単位：百万円)

① 営業収益の増減額



② 営業利益の増減額



2. セグメント別営業収益・営業利益

(単位：百万円・%)

	営業収益				営業利益			
	2020年 3月期 1Q実績	2021年 3月期 1Q実績	増減額	増減率	2020年 3月期 1Q実績	2021年 3月期 1Q実績	増減額	増減率
運 輸 業	25,953	13,757	△ 12,195	△ 47.0	5,103	△ 5,643	△ 10,747	—
不 動 産 業	8,529	12,925	4,396	51.5	3,092	3,912	819	26.5
流 通 業	8,334	4,970	△ 3,364	△ 40.4	1,051	△ 41	△ 1,092	—
レジャー・サービス業	9,687	7,157	△ 2,530	△ 26.1	744	△ 91	△ 836	—
建 設 業	7,544	9,027	1,482	19.7	200	50	△ 149	△ 74.9
そ の 他 の 事 業	406	339	△ 67	△ 16.5	△ 50	△ 83	△ 33	—
調 整 額	△ 6,059	△ 4,383	—	—	30	196	—	—
合 計	54,395	43,793	△ 10,602	△ 19.5	10,173	△ 1,701	△ 11,874	—

2. セグメント情報（運輸業）

（単位：百万円・%）

運輸業		2020年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減額	増減率
鉄	道 事 業	17,745	9,784	△ 7,961	△ 44.9
バ	ス 事 業	6,792	3,118	△ 3,673	△ 54.1
そ の 他 の 運 輸 業		2,991	2,092	△ 898	△ 30.0
調 整 額 （ セ グ メ ン ト 内 ）		△ 1,575	△ 1,237	—	—
営 業 収 益		25,953	13,757	△ 12,195	△ 47.0
営 業 利 益		5,103	△ 5,643	△ 10,747	—
主 な 内 訳	鉄 道 事 業	4,212	△ 3,257	△ 7,470	—
	バ ス 事 業	777	△ 1,892	△ 2,670	—

（主な増減理由）

- ・鉄道事業及びバス事業は、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛やインバウンド需要の消失に伴い輸送人員が減少したこと等により減収減益

2. 鉄道旅客収入及び輸送人員表（個別）

（単位：百万円・千人・％）

全線				2020年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減	増減率
旅客収入	定期	外		9,314	3,334	△ 5,979	△ 64.2
	定期	期		5,724	4,547	△ 1,176	△ 20.6
	合	計		15,038	7,882	△ 7,156	△ 47.6
輸送人員	定期	外		25,544	11,232	△ 14,312	△ 56.0
	定期	期		36,411	28,081	△ 8,330	△ 22.9
	合	計		61,955	39,313	△ 22,642	△ 36.5

（単位：百万円・千人・％）

空港線				2020年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減	増減率
旅客収入	定期	外		2,344	265	△ 2,079	△ 88.7
	定期	期		386	241	△ 144	△ 37.4
	合	計		2,731	507	△ 2,224	△ 81.4
輸送人員	定期	外		2,905	416	△ 2,489	△ 85.7
	定期	期		1,212	721	△ 491	△ 40.5
	合	計		4,117	1,137	△ 2,980	△ 72.4

2. セグメント情報（不動産業）

（単位：百万円・%）

不動産業		2020年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減額	増減率
不	動 産 賃 貸 業	7,573	7,507	△ 65	△ 0.9
不	動 産 販 売 業	1,047	5,627	4,579	437.1
調 整 額 （ セ グ メ ン ト 内 ）		△ 91	△ 209	—	—
営 業 収 益		8,529	12,925	4,396	51.5
営 業 利 益		3,092	3,912	819	26.5
主 な 内 訳	不 動 産 賃 貸 業	3,200	2,930	△ 269	△ 8.4
	不 動 産 販 売 業	△ 38	1,048	1,087	—

（主な増減理由）

- ・不動産賃貸業は、新規物件の寄与があったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により減収減益
- ・不動産販売業は、大口のマンション販売（ヴェリテ津久野他）により増収増益

2. セグメント情報（流通業）

（単位：百万円・%）

流通業	2020年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減額	増減率	
ショッピングセンターの経営	3,732	2,255	△ 1,476	△ 39.6	
駅ビジネス事業	5,049	2,895	△ 2,154	△ 42.7	
その他の流通業	225	181	△ 43	△ 19.5	
調整額（セグメント内）	△ 673	△ 362	—	—	
営業収益	8,334	4,970	△ 3,364	△ 40.4	
営業利益	1,051	△ 41	△ 1,092	—	
主な内訳	ショッピングセンターの経営	724	30	△ 693	△ 95.7
	駅ビジネス事業	323	△ 62	△ 385	—

（主な増減理由）

- ・ショッピングセンターの経営は、緊急事態宣言の発出に伴う商業施設（なんばパークス、なんばCITY等）の臨時休館により減収減益
- ・駅ビジネス事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により減収減益

2. セグメント情報（レジャー・サービス業）

（単位：百万円・％）

レジャー・サービス業	2020年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減額	増減率
ビル管理メンテナンス業	5,735	4,741	△ 993	△ 17.3
その他のレジャー・サービス業	4,491	2,859	△ 1,632	△ 36.3
調整額（セグメント内）	△ 539	△ 443	—	—
営業収益	9,687	7,157	△ 2,530	△ 26.1
営業利益	744	△ 91	△ 836	—
主な内訳ビル管理メンテナンス業	272	70	△ 202	△ 74.3

（主な増減理由）

- ・ビル管理メンテナンス業は、設備工事収入の減少により減収減益
- ・その他のレジャー・サービス業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、旅行業やボートレース施設賃貸業をはじめ各事業で減収減益

2. セグメント情報（建設業 / その他の事業）

（単位：百万円・%）

建設業	2020年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減額	増減率
建設業	7,553	9,027	1,473	19.5
調整額（セグメント内）	△9	△0	—	—
営業収益	7,544	9,027	1,482	19.7
営業利益	200	50	△149	△74.9

（主な増減理由）完成工事高の増加により増収、利益率の低下により減益

（単位：百万円・%）

その他の事業	2020年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減額	増減率
その他の事業	407	340	△66	△16.4
調整額（セグメント内）	△0	△0	—	—
営業収益	406	339	△67	△16.5
営業利益	△50	△83	△33	—

（主な増減理由）土木建造物の技術調査業務の減少等により減収減益

3. 営業外・特別損益の状況

(単位：百万円)

		2020年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	増減額
営	業 外 収 益	669	606	△ 63
	受 取 利 息	1	0	△ 0
	受 取 配 当 金	563	367	△ 196
営	業 外 費 用	1,225	1,538	312
	支 払 利 息	1,116	1,037	△ 78
特	別 利 益	940	23	△ 917
	工 事 負 担 金 等 受 入 額	434	20	△ 414
	受 取 保 険 金	292	-	△ 292
	固 定 資 産 売 却 益	213	-	△ 213
特	別 損 失	715	443	△ 272
	新型コロナウイルス感染症による損失	-	422	422
	工 事 負 担 金 等 圧 縮 額	432	20	△ 411
	固 定 資 産 除 却 損	219	-	△ 219

4. 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

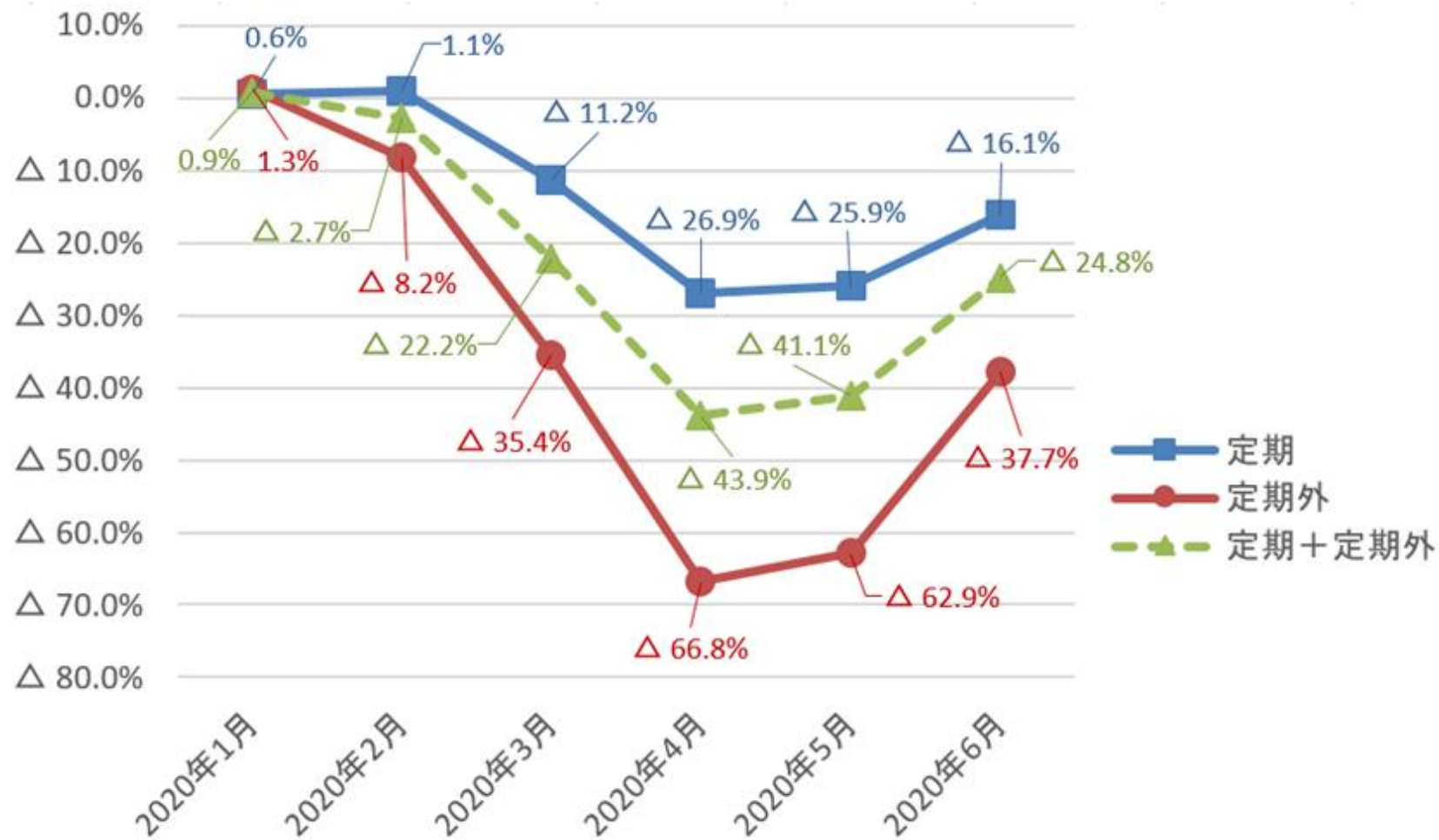
	2020年3月末	2020年6月末	増減額	主な増減理由
流動資産	73,221	106,046	32,824	<ul style="list-style-type: none"> ●流動資産 <ul style="list-style-type: none"> ・現金及び預金の増加 +435億円 当四半期末残高 614億円 前期末残高 178億円
固定資産	851,836	861,442	9,605	<ul style="list-style-type: none"> ●固定資産 <ul style="list-style-type: none"> ・「難波フロントビル」取得等による有形固定資産の増加
資産合計	925,058	967,488	42,430	
負債合計	669,054	714,863	45,809	<ul style="list-style-type: none"> ●負債 <ul style="list-style-type: none"> ・有利子負債残高の増加 +515億円 当四半期末残高 5,194億円 前期末残高 4,679億円
純資産	256,003	252,624	△ 3,379	<ul style="list-style-type: none"> ●純資産 <ul style="list-style-type: none"> ・親会社株主に帰属する四半期純損失 △25億円 ・剰余金の配当 △19億円 ・その他有価証券評価差額金の増加 +13億円
負債純資産合計	925,058	967,488	42,430	

(参考) 新型コロナウイルス感染症の影響

(単位：億円)

セグメント	影響額 (2021年3月期 1Q実績)			主な内容
	営業収益	営業利益	(特別損失)	
運輸業	△ 119	△ 107	－	
鉄道事業	△ 76	△ 75	－	外出自粛やインバウンド需要の消失による輸送人員の減
バス事業	△ 36	△ 27	－	需要減に応じた路線運休・減便
不動産業	△ 4	△ 4	－	テナント売上減に伴う歩合賃料減
流通業	△ 28	△ 10	4	
ショッピングセンターの経営	△ 11	△ 6	4	商業施設の臨時休館(4/8～5/18)に伴う歩合賃料減 臨時休館期間におけるテナント賃料・共益費減免 (約7.3億円)
駅ビジネス事業	△ 17	△ 4	－	緊急事態宣言による休業
レジャー・サービス業	△ 17	△ 8	－	
旅行業	△ 3	△ 2	－	旅行需要の減少
ボートレース施設賃貸業	△ 3	△ 0	－	ボートレースの無観客開催
合計	△ 170	△ 130	4	

鉄道旅客輸送人員 前年同月比増減率の推移 (個別)



連結業績予想などの将来予測情報

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症が当社グループの業績に与える影響を、現時点では合理的に算定することが困難であるため、引き続き未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。